

いぎいぎ

春は「姿勢まっすぐ」でスタート!

ネコは可愛いです。まあい背中も含め、可愛いです。ところが人間の猫背は、見かけが悪いだけでなく、体にもよくないそうです。そこで。春はネコが恋する季節、人間は、猫背とお別れする季節といたしましょう。特集が、味方いたします。

GOMI TARO

玉ねぎヘアの誕生から、 舞台にかける思いまで。 徹子さんの秘密、 たつぷり聞きました！

黒柳徹子さんといえば、「玉ねぎヘア」。実はこの髪形は、今から44年前のニューヨーク留学時に、世界的なヘアアーティストの須賀勇介さんの手によって生まれました。須賀さんのお弟子さんであり、過去に黒柳さんの舞台のヘアスタイリングを務めた水島裕作さんをお話し相手に、舞台にかける思いなどを、たつぷり語っていただきました！

ヘアスタイリング（黒柳さん）＝水島裕作
撮影＝篠塚ようこ 構成＝田淵あゆみ（編集部）

女優

黒柳徹子さん

水島さんとはいつも鏡越しにお会いしているから、向き合って対談して恥ずかしいわね

初めて「玉ねぎヘア」を作ったとき5分ほどしかなくて。あのときと同じくらい緊張しています

ヘア&メイクアップアーティスト

水島裕作さん



黒柳 今日髪を作ってくれてありがとう。とってもすてきよ。水島さんとは、初めてお会いしたのはたしか……。水島 「ザ・ベストテン」のときです。生放送だったので、僕、1時間前から楽屋で待機していたんです。でも徹子さんがリハーサルから戻られたのは、本番15分前（笑）。着替えもありましたし、初めて「玉ねぎ頭」を作る日に5分くらい、緊張しました！

黒柳 いつも、自分ではとても早く、「玉ねぎ」を作るから、そのくらいの時間でもいいと思っていましたの（笑）。

人生も悩みも、すべて話した親友がいました
水島 徹子さんと須賀先生がお知り合いになられたのは、1970年頃でしたか。

黒柳 ええ、私、38歳のときに、演劇の勉強をしにニューヨークに留学したんですけど、その直前に、知人を介して会ったの。その日のうちに気が合って、大声で一緒に歌った

須賀さんが、ピン1本で
くるくるつて髪を結び上げてくれて。
私の知らない私を
引き出してくれたのね」(黒柳さん)



約20年前、須賀さん(写真右)との撮影で。「須賀さんが作ってくれたものほど、格好いい“玉ねぎ”はないです」(黒柳さん)

りしていたの(笑)。須賀さんはその頃ニューヨークで活躍されていたから、留学中も、うんと仲よくしていました。

水島 須賀先生は、有名なヘアサロンで働きながら、世界的なファッション誌「VOGUE」の表紙のヘアスタイリングもされていた。徹子さんの「玉ねぎ」も、その頃に。

黒柳 私よく、「かわいい」って言ってもらえるから、振袖を着て夜は遊びに出かけていたの。髪は長くしていたんですけど、ある日須賀さんが「後ろの髪の毛を上げたら」って、くるくるつて髪を結び上げて、ピン1本で留めたんです。私の長くて多い髪を留めるには、日本ではピンを10本くらい使っていたけれど、須賀さんは、ピン1本で留めちゃうんだわ! って、その技術に驚きました。渡米前に日本髪の勉強をしていたから、長い髪を始末するのがお得意だったんですってね。

水島 短いヘアスタイルでは、フィギュアスケートのドロシィ・ハミル選手のヘアがいち

ばん有名でしょうか。スピンのときにふわつと広がって、止まると同時に、髪の毛もびたつと止まる。

黒柳 誰が金メダルを取ったかより「あの髪の毛、誰がカットしたの?」って騒いでいるアメリカ人って、おもしろいなあと思ってたわね(笑)。私の髪形も、私の知らない私の個性を引き出してくださって。それに、振袖にも洋服にも似合うので、日本でもよくその髪形でいたの。「徹子の部屋」や「ザ・ベストテン」で司会をするときは、首すじがすっきり見えて、後ろからでも頭の動きがよくわかるからびつたりで。そうしたら久米宏さんが、「玉ねぎ頭」って呼んだんです(笑)。

笑いの響きを壁に染み付かせたいの!

水島 僕は大学生のとき、「須賀勇介のビューティフル・ヘア」(左ページ)と出会い、勝手に須賀先生を師匠と決めて、思い切ってヘア&メイクの道に入ったんです。なんとか須

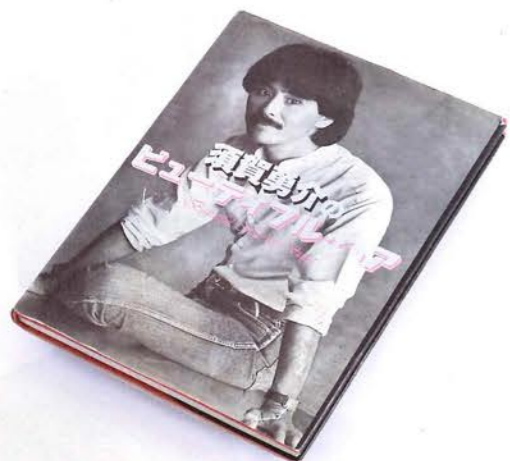


ニューヨーク留学中。この頃からすでに、トレードマークに。



須賀さんと黒柳さん。朝から晩まで、ずっと一緒にいました(54~55ページの黒柳さんの写真は本人提供)。

やさしさ、謙虚さ、思いやり……。
徹子さんも、須賀先生も、
おもちゃだと感じています」(水島さん)



「須賀勇介のビューティフル・ヘア」(光文社刊、重版未定)

ももとはアメリカで英語版が出版され、日本に逆輸入されました。水島さんがヘア&メイクアップアーティストを目指すきっかけとなった1冊です。「本物のビューティーが詰まっています」と水島さん(本は水島さんの私物)

賀先生のアシスタントにしてもらい、必死に務めました。
黒柳 あらそうだったの!
水島 この本のあとがき、徹子さんが寄せられていますよね。僕、忘れられない箇所があるんです。「やさしさ、謙遜、率直さ、思いやり……、そういうものが、須賀さんの成功の秘密」というところです。でも、このような心を、ニューヨークという競争社会でもち続けるのがいかに難しいことか……。同じものを徹子さんもおもちゃだと感じています。

黒柳 須賀さんとは、歌やきれいなもの、おもしろいことを見つけて笑うこと……。好きなものがとても似ていたの。

毎日会って、帰ってまた電話して、当時の悩みや人生について、何でも語り合いました。私が日本に帰ってから、食事の合間にお店の割り箸の袋に手紙を書いて(笑)、彼もコースターの裏に近況を書いて送ってくれて、やり取りしてました。残念ながら、48歳でご病気で亡くなられて、もう25年。今でも須賀さんみたいな心の友はいないですね。

水島 僕は徹子さんとは、舞台「ニノチカ」で、89年から10年間も一緒にさせていただきましたね。
黒柳 楽しかったわね。私は、ソ連のかたぶつ検察官がパリに行って、愛や自由に感化さ

黒柳さんの今度の舞台は、
10秒に1回大笑いできます！

黒柳徹子主演海外コメディシリーズ
第29弾

「ルーマーズ」
～口から耳へ、耳から口へ～

ニューヨーク郊外に建つ市長代理の豪邸へ結婚記念日のパーティーに呼ばれた4組のセレブカップル。最初にやってきたクリス（黒柳徹子）とケン（団時朗）の夫婦は、この家の主人が耳から血を流して倒れているのを見。このスキャンダルを隠すため、その場しのぎの作り話でごまかそうとするが、嘘が嘘を呼び、大騒ぎに……。

作／ニール・サイモン
演出／高橋昌也
出演／黒柳徹子、団時朗、かとうかず子 ほか

<東京公演>
日程／5月16日（土）～31日（日）
会場／EXシアター六本木
入場料金／1階席 9800円 2階席 8500円（全席指定）
前売り券発売中
<大阪公演>
日程／6月4日（木）～7日（日）
会場／梅田芸術劇場シアター・ドラマシティ
入場料金／9500円（全席指定）
前売り券発売中
お問い合わせ先／パルコ ☎03-3477-5858
<http://www.parco-play.com/>

1990「ルーマーズ」
大富豪の女性の象徴、金髪・
ボブスタイルを表現しました。



撮影：谷古宇正彦 写真は2006年再演時のもの
初演では水島さんがヘアスタイリングを担当。

から。今度の「ルーマーズ」の再演でも、このカツラを使うわ。物もちがいいでしょう。水島 そう言っていただけで、とてもうれいんです。徹子さんの舞台は、仕事で関わっていなくても、すべて観ていませ。すごくしゃれていて、上質で。大好きです。徹子さんしか演じられないと思います。黒柳 私自身も喜劇が好き。初めて舞台に立ったとき、「なんて心地いいんだろう」と思ってたんです。テレビと違って、舞台は瞬時に、みなさんが今の演技を楽しんでいるかそうでないかがわかるじゃない。特に喜劇は、もしみなさんの笑いが少ないと思ったら、徐々に

1989「ニノチカ」
かたぶつ検察官が、パリジェンヌへ大変身！
当時、パリで最先端のヘアスタイルを取り入れました。



水島さんがヘアスタイリングを担当。

舞台のたった2時間半の
あいだだけでも、笑って、
いやなこと忘れてもらいたいの

れるという役でしたから、第1幕と第2幕での変身ぶりがとても大事だった。それを水島さんは、ヘアでうまく表現してくださったのよね。第2幕が始まったとき、お客さんが「わー！」って驚いてくれて、とってもうれしかったの。水島 シフォンの真っ赤なドレス姿、とてもすてきでした。黒柳 私たち、みんなで汽車に乗って日本全国を巡って、トイレに座ったまま顔も洗えるくらいの、小さなホテルに泊まったわね笑。ひとつ割に合わないなあと思っていたのは、「徹子の部屋」のために、私だけ東京に戻らないといけなかったことね。みなさんは、温泉に行っていたりしたのに

……笑。月・火は東京、水曜日は地方、という生活は大変でしたけど、地方のお客さんに、上質な海外の喜劇を観ていただくことは楽しかったし、励みになっていたの。水島 「ルーマーズ」(90年)の初演で一緒に来たことも、思い出深いです。黒柳 須賀さんが亡くなる直前で、私が「ニューヨークのお金持ちみたいに見せたい」と言ったら、わざわざ金髪のカツラを送ってくれて、水島さんがカットしてくれたわね。とてもすてきなヘアだったわ。舞台においてヘアはとっても大切だと思うの。頭ひとつでその人がどんな人物か、すぐにお客さんに伝わります



くろやなぎ・てつこ
東京都生まれ。東京音楽大学声楽科卒業後、NHK放送劇団に入団。NHK専属のテレビ女優として活躍し、フリーに。84年ユニセフ親善大使に就任。89年からは海外コメディシリーズの舞台を続ける。「徹子の部屋」は、2015年に40周年に突入。

に演技を変えて笑いを増やしていくこともできるでしょう。それに世の中、憂うつなことがいっぱいあるから、舞台の2時間半だけでも笑っていたらいい、いやなことは忘れてもらいたい。今度の「ルーマーズ」は、1回の公演で700回笑えるんです。数えたのよ。劇場の壁に、みなさんの笑いの響きを染み付かせたいと思ってるの！

人のために、
何か「ちよつと」だけ

水島 徹子さんご自身は、いやなことを、どのように忘れようかとされているのですか。黒柳 そうねえ……。仕事を始めてからは、何でもぐちぐち考えないように心がけているの。母に言わせると、私は子どもの頃から「反省しない、すぐ忘れる」性格だったみたいですよ(笑)。でも、なるべく前向きにいきたくいですよ。若い頃に読んだフランスの詩で、「人間、生まれてきたのは、人のために「ちよつと」何かすること」っていう言葉があったんです。私にとっては、「ちよつと」でも人に笑っていたりすることが、それにあたると思うの。だから舞台は、100歳までやっていきたいと思ってるんです。水島 すごい！ またぜひヘアを担当させてください！



みずしま・ゆうさく
ファッションマガジン、広告、コレクション、ステージなどを中心に活動。黒柳徹子さんをはじめスーザン・ロックフェラー氏など、世界の要人・セレブリティに支持される。2013年、「MIZUSHIMA OFFICE」を設立。「いきいき」の昨年6月号と10月号では、華麗なメイク技で読者を変身させた。